

## 障害者スポーツネットワークによる「ユニバーサルタイム」の実施について

障害者のスポーツ環境の更なる推進を図るため、障害者スポーツネットワークにおいて企画・検討した「ユニバーサルタイム」の実施状況について、以下のとおり報告します。

### 1 障害者スポーツネットワークの設置概要と開催状況

令和4年度に開催した荻窪エリアでのネットワークに加えて、上井草エリアのネットワークを開催した。また、新たにネットワーク間の情報や課題の共有等を目的とした連絡会を開催した。

(1) 設置概要 別紙のとおり

(2) 開催状況

#### ①障害者スポーツネットワーク・荻窪

日時：5月24日（水）

内容：これまでの経緯と当ネットワークの目的等の共有、ユニバーサルタイム・荻窪の企画・検討、施設の改善に向けた意見交換 など

#### ②障害者スポーツネットワーク・上井草

日時：4月20日（木）、6月15日（木）

内容：これまでの経緯と当ネットワークの目的等の共有、ユニバーサルタイム・上井草の企画・検討、熱中症対策についての検討 など

#### ③障害者スポーツネットワーク・連絡会

日時：7月10日（月）

内容：ユニバーサルタイムや、誰もが使いやすい体育施設づくりに向けての荻窪と上井草間での意見交換、サポーター養成講座についての検討 など

○今後は、1月18日（木）に障害者スポーツネットワーク・上井草を、2月28日（水）に障害者スポーツネットワーク・荻窪を開催予定

### 2 ユニバーサルタイムの実施概要

荻窪体育館では年9回の開催を予定しており、新たな実施場所である上井草スポーツセンター運動場では年4回の開催を予定

区分	内容
目的	障害者のスポーツ・運動のきっかけづくりの場として、参加者が障害の種類・程度、本人希望に応じて自由に選択できるよう、軽い運動やウォーキング、ボール遊びなどのプログラムを実施する。各体育施設において、このような場を定期的に設けることにより、障害者の日常的・継続的な体育施設の利用につなげることを目的とする。
対象者	障害のある方（介助が必要な方は介助者同伴）
プログラム	軽い運動（ストレッチやダンス）、ウォーキング・ランニング、ボール遊び（サッカーボールやバスケットボールなどさまざまな種類のボールを蹴る、投げる、ティーバッティングする）などのプログラムを用意 ※入退場自由で、見学のみ参加も可

参加費	無料	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会場に理学療法士、看護師を常駐。また、参加者と共に楽しむ実技サポーターを配置。</li> <li>・最寄り駅（荻窪駅・上井草駅）等と会場の往来について、誘導サポーターによる道案内を実施（事前申込み制）</li> </ul>	
周知	区広報紙・ホームページ掲載、障害者施設・団体等へのチラシ配布等	
実績	○荻窪体育館（会場：体育室・小体育室）	
	回	開催日時
	1	4月5日（水）15：00～17：30
	2	5月28日（日）10：00～12：00
	3	6月7日（水）15：00～17：30
	4	7月5日（水）15：00～17：30
	5	8月13日（日）15：00～17：00
	6	9月6日（水）16：00～18：00
	参加者数（内訳：当事者・介助者）	
	40人（内訳：24人・16人）	
50人（内訳：28人・22人）		
27人（内訳：16人・11人）		
39人（内訳：23人・16人）		
31人（内訳：18人・13人）		
25人（内訳：15人・10人）		
○上井草スポーツセンター（会場：運動場）		
回	開催日時	
1	7月12日（水）16：00～18：00	
参加者数（内訳：当事者・介助者）		
11人（内訳：6人・5人）		

- 荻窪体育館は、「普段できない体験ができる」、「気兼ねなく体を動かすことができる」、「サポーターが充実している」などの意見があった。リピーターが定着し、それぞれの方法で楽しむ姿が増え、滞在時間が長くなっている。
- 上井草スポーツセンターは、「新しい競技を体験できて、嬉しくて楽しくて気持ちよかった」、「屋外のためボールを遠くまで打つことができ満足できた」との意見があった。熱中症対策ユニバーサルタイムルールを独自に設け、安全に配慮して実施した。
- 今後は、10月4日（水）、11月23日（木・祝）、1月20日（土）に荻窪体育館で、9月30日（土）、10月25日（水）、3月24日（日）に上井草スポーツセンターで開催予定

### 3 その他

ユニバーサルタイムの開催場所や開催回数の拡大に対応するため、すぎなみスポーツアカデミーの講座の1つとして、「ユニバーサルタイムサポーター養成講座」を9月17日（日）、18日（月・祝）に開催し、サポーターを増員していく。

<荻窪体育館>

【誘導サポーター】



【ボール遊び】



【軽い運動】



【ウォーキング・ランニング】



<上井草スポーツセンター>

【軽い運動】



【スポーツ車いす】



【ボール遊び】



【熱中症予防テント】



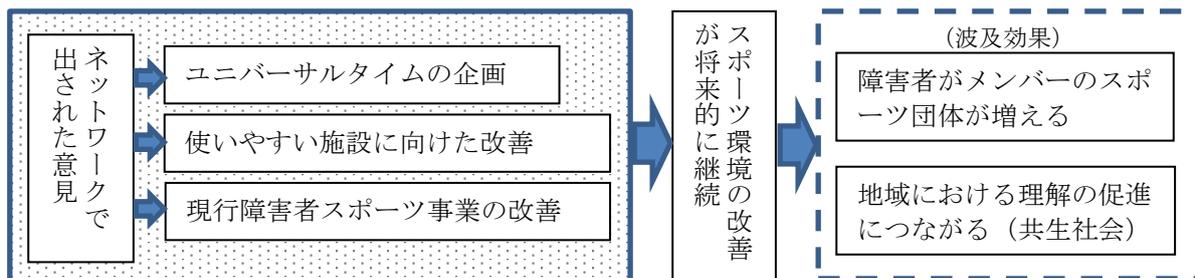
## 障害者スポーツネットワーク開催要項

### 1 目的

障害者スポーツネットワークは、多くの障害者が身近な区体育施設で気軽にスポーツ・運動に親しめるよう、次に掲げる事項について、障害当事者や関係機関等が相互に意見交換を行い、協議・検討した内容をより良い取組につなげることを目的に設置する。

- (1) ユニバーサルタイムに関すること（事業コンセプト、実施内容、支援体制等）。
- (2) 施設の使いやすさに関すること（区体育施設全体や個別の課題、施設整備のあり方等）。
- (3) その他、事業の達成に必要なこと。

【参考：障害者スポーツネットワークのイメージ図】



### 2 構成

会議は、次に掲げる者をもって構成する。

- (1) 障害者スポーツネットワーク・荻窪
  - ア 障害者団体等 3名程度
  - イ 障害者スポーツ関係団体等 2名程度
  - ウ 地域・スポーツ関係団体等 3名程度
  - エ 行政関係
  - オ その他、上記の目的達成に向けた知識等を有する団体等 若干名
- (2) 障害者スポーツネットワーク・上井草
  - ア 障害者団体等 5名程度
  - イ 障害者スポーツ関係団体等 3名程度
  - ウ 地域・スポーツ関係団体等 2名程度
  - エ 行政関係
  - オ その他、上記の目的達成に向けた知識等を有する団体等 若干名
- (3) 障害者スポーツネットワーク・連絡会
 

障害者スポーツネットワーク・荻窪と、障害者スポーツネットワーク・上井草の構成員の中から、それぞれ数名程度

### 3 会議

会議は、上記の目的達成に向けて、必要に応じて開催する。令和5年度については、原則として以下のとおり開催する。

- (1) 障害者スポーツネットワーク・荻窪 年2回
- (2) 障害者スポーツネットワーク・上井草 年3回
- (3) 障害者スポーツネットワーク・連絡会 年1回

### 4 庶務

会議の庶務は、区民生活部スポーツ振興課において処理する。